

## 第4回：門前仲町マップ検討・亀戸まち歩き企画

日 時：7月11日（土） 13:30～16:30

会 場：江東区役所 7F会議室

内 容：門前仲町マップの検討と、亀戸まち歩き企画

- ・事務局でとりまとめたマップ案を見ながら、さらに内容を検討しました。
- ・また、グループに分かれて亀戸のまち歩きの企画もしました。

プログラム：

13：30 あいさつ・本日の進め方・前回の振り返り

13：50 1 【グループワーク】

- ・各グループのまとめのチェック
- ・マップに掲載する内容の確認

14：30～休 憩～

14：40 発表と意見交換

15：20 2 【講座】 亀戸のまちについて：青山登起雄さん

15：35 3 【グループワーク】（グループ再編成）

- ・亀戸まち歩きコースの確認

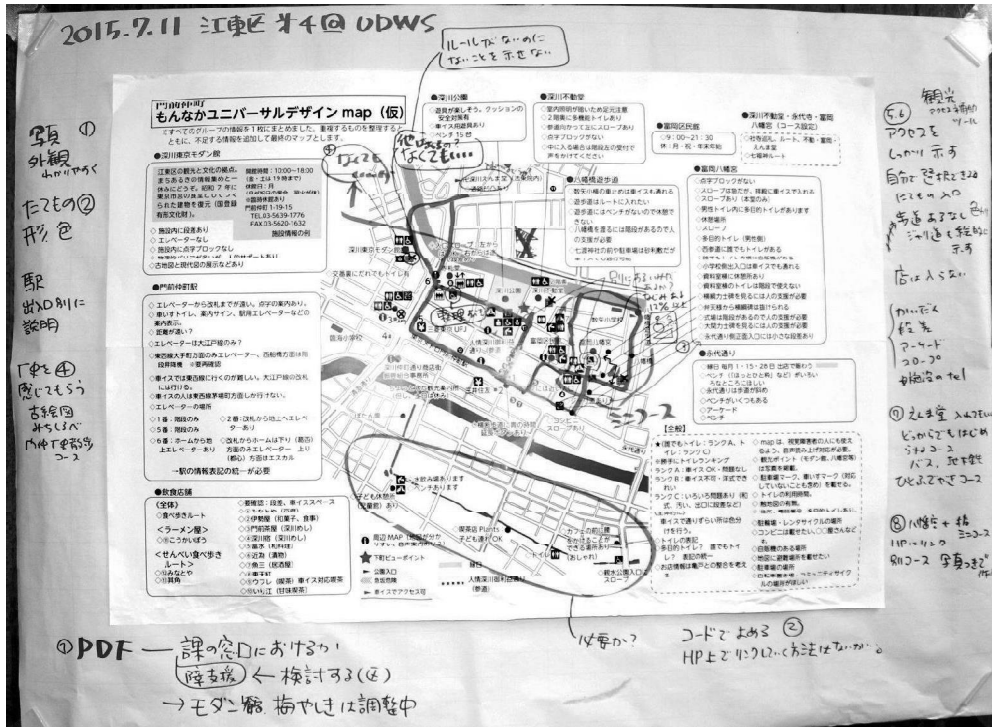
16：25 事務連絡、アンケート記入

16：30 終了



マップ検討をするグループワークの様子

# 1 【グループワーク】マップに掲載する内容の確認



全グループの発表内容を書き留めた模造紙

- 主な意見**

**<アクセス>**

  - ・車いす利用者などが行かれるかのアクセスを示す

**<駅>**

  - ・出入口別に説明を入れる
  - ・駅の全体図をのせる。大江戸線と東西線
  - ・東西線側にはエレベーターがない

**<店舗>**

  - ・赤札堂はスロープより正面が利用しやすい
  - ・飲食店情報はあった方が良いが、正確な情報が必要である
  - ・飲食店は基本的にはバリアフリー、もしくは工夫があれば車イス等でも入れるなどのお店を紹介すると良い
  - ・区民が作るのので、地元オスメの要素をいれられた良い

**<観光スポット>**

  - ・えんま堂
  - ・弁財天
  - ・縁日は富岡八幡の入口まで続いている
  - ・富岡八幡宮の参道わきは砂利道
  - ・八幡橋は「日本最古の鉄橋」。車いすでは上には行かれない。横から見ただけ
  - ・七福神めぐりをの範囲を入れては？
  - ・親水公園のスロープを追加

**<マーク>**

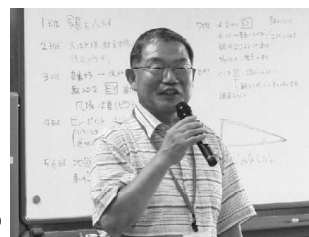
  - ・車いすアクセス可
  - ・公園の入口の緑マークは不要では？
  - ・マークが沢山あるので見にくい

**<全体（見やすさ）>**

  - ・建物の形を明らかにする
  - ・写真を入れてわかりやすく
  - ・情報は網羅されているかもしれないが、見やすい工夫が必要ではないか。
  - ・地図はスッキリ見やすく
  - ・色分けの工夫も必要・あまり範囲を広くしても高齢者、障害者などが歩くのに疲れてしまう

## 2 【講座】「亀戸のまちについて」

青山 登起雄さん



亀戸は北のはずれで「江東区なんですか」と言われることもあります。小・中学校、商店街、まちあげてのおまつりがあり、昔ながらの人がいるまちです。

### 《観光的な特徴》

- 「亀戸天神」
  - ・《うそかえ行事》は有名。
  - ・《花、梅・藤・菊》など、花も見所。
  - ・《学問の神様》
  - ・《太鼓橋》が目玉ですが、UD的整備はできていません。
- 「普門院」・慈悲深い住職がいて《草を抜かない、虫を殺さない》場所。虫除けが必要。
- 「光明寺」・《二世歌川豊国の墓》があります。
- 「香取神社」
  - ・《武の神様》
  - ・近くにレトロ看板建築の《下町商店街》あり。車いすでは歩きづらいです。
- 「亀戸梅屋敷」
  - ・《亀戸梅屋敷》は、江戸時代に行楽地として賑わい、吉宗も訪れていたと言われています。3000坪の梅林、水戸黄門が命名したと言われる臥龍梅（がりゅうばい）が有名でした。明治に入り大洪水の塩水で梅が枯れてしまい、廃園となりました。跡地には伏見稻荷神社が残り、唯一の観光資源となっています。
  - ・現在の《亀戸梅屋敷》は跡地より南下した場所にあり、銀行跡を江東区が買い、《5商店街の商業施設》としてでき、《江戸切子》のギャラリー等があります。
  - ・車いすでの利用ができます。老人ホームの人も遊びに来ています。
  - ・《スカイダック（水陸両用バス）》の江東区内発着所。土日は混んでいます。
- 「かめたん」
  - ・140ヶ所の見所を入れています。
  - ・これまで3回改訂、発売して2年間で売り切れています。